| 学校番号 | １０００１ |
|---|---|

# 令和５年度　公民科

| 教科 | 公民 | 科目 | 現代社会 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 現代社会（東京書籍） | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会の仕組みを知り、広い視野で考察する。
・日々起きている事象について、「なぜ」の視点を持つ。
・世界の国の諸事情を踏まえ、現在そして将来の日本の在り方を考える。

## ２　学習の到達目標

・人間の尊重と科学的な探求の精神に基づいて、広い視野に立ち、現代の社会の人間について理解を深める。
・現代社会の基本的な問題について主観的に考察し、公正に判断できる力を培う。
・学習活動を通して、自ら人間としての在り方や生き方について考察する力の基礎を養う。
・良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

## ３　学習評価（評価規準と評価方法）

| 観点 | a：関心・意欲・態度 | b：思考・判断・表現 | c：資料活用の技能 | d：知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・現代社会の政治、経済、社会、国際関係などにかかわる基本的な問題、人間にかかわる事柄に関心を高め、意欲的に追究しているか。<br>・社会的事象を総合的に考察しようとする態度を身に付けているか。<br>・平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付けているか。 | ・現代社会の政治、経済、社会、国際関係などにかかわる基本的な問題、人間にかかわる事柄から課題を見いだし、広い視野から多面的、多角的に考察しているか。<br>・課題について社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断しているか。<br>・課題についての考察や判断の過程や結果を様々な方法で適切に表現しているか。 | ・現代社会の政治、経済、社会、国際関係などにかかわる基本的な問題、人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。<br>・得られた資料や情報を効果的に活用し、学び方を身に付けているか。 | ・現代社会の政治、経済、社会、国際関係、人間としての在り方生き方にかかわる基本的な課題や事柄について理解し、その知識を身に付けているか。また、学び方を身に付けているか。 |
| 評価方法 | ワークシート<br>レポート | 定期考査<br>ワークシート | 定期考査<br>ワークシート | 定期考査 |
| | 〔主題学習〕<br>振り返りシート | 〔主題学習〕<br>レポート | 〔主題学習〕<br>ポスター | 〔主題学習〕<br>報告会での発表内容 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 月 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 4・5 | 第1部わたしたちの生きる社会 | 地球環境問題<br>資源・エネルギー問題<br>科学技術の発達と生命<br>情報化の進展と生活 | ○<br>○ | <br><br>○<br>○ | ○<br>○ | <br><br>○<br>○ | a：現代社会の諸問題に関して、背景、対策等に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。望ましい社会のあり方や自己の生き方と関連させて意欲的に考察しようとしている。<br>b：設定された主題について、示された視点を手掛かりに、幸福、正義、公正などの観点から多面的・多角的に考察している。<br>c：設定された主題について、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d：設定された主題について、内容や性格、背景などについて理解し、その知識を身に付けている。現代社会における諸課題をとらえ、考察するための枠組みとしての幸福、正義、公正などについて理解している。 | ワークシート |
| 5・6 | 第2部　第1章　青年期と自己形成の課題 | 1現代社会と青年の生き方<br>・現代社会と青年<br>・青年期の発達課題<br>・自己形成と社会とのかかわり<br>・進路と生きがいの創造<br>2よりよく生きることを求めて<br>・哲学と人間<br>・宗教と人間<br>・近代科学の考え方<br>・人間の尊厳<br>・人間性の回復を求めて<br>・日本の伝統思想の考え方<br>・外来思想の受容と日本人の自覚 | <br>○<br><br><br>○<br><br><br><br><br><br>○<br>○<br>○<br>○ | <br><br>○<br>○<br><br><br><br><br><br><br>○<br>○ | <br><br><br><br>○<br><br>○<br>○<br>○ | <br>○<br>○<br><br><br><br>○<br>○<br>○<br><br><br>○<br>○ | a：現代社会の特質について関心を持ち、青年としての在り方と関連づけながら意欲的に考察しようとしている。自分自身の課題として考え、追究しようとしている。<br>b：設定された主題について、自らの生き方の視点も含めて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c：設定された主題について、思想やものの考え方を整理している。必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取った図表などにまとめたりしている。<br>d：設定された主題について、近代科学の思想や人間の尊厳の思想が、現代社会のものの考え方の基礎にあることを理解し、その知識を身に付けている。 | ワークシート |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 6<br>・<br>7 | 第2章　日本国憲法と民主政治 | 1　民主政治とは<br>・民主政治の成立<br>・基本的人権の確立<br>・世界の政治体制<br><br>2　日本国憲法の基本原理<br>・日本国憲法と三つの原理<br>・基本的人権の保障(1)<br>・基本的人権の保障(2)<br>・新しい人権と人権保障の広がり<br>・平和主義と安全保障(1)<br>・平和主義と安全保障(2)<br><br>3　日本の政治機構<br>・国会と立法<br>・内閣と行政<br>・裁判所と司法<br>・地方自治 | <br><br><br><br><br>○<br><br>○<br>○<br>○<br>○<br><br>○<br>○<br>○<br><br>○ | <br><br><br><br><br><br>○<br>○<br><br>○<br>○<br><br><br><br><br>○ | <br><br><br>○<br><br><br><br><br><br>○<br>○<br><br>○<br>○<br>○ | <br>○<br>○<br>○<br><br>○<br>○<br>○<br>○<br><br><br><br><br><br><br>○ | a：民主政治の成立の歴史や基本的人権の歴史的展開、日本国憲法の原理、日本の政治機構、政治の仕組みと働き、地方自治などについて意欲的に考察しようとしている。<br>b：設定された主題について、歴史的経過も視野に入れながら、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c：設定された主題について、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取った図表などにまとめたりしている。<br>d：設定された主題について、民主政治の成立の歴史や原理、基本的人権の歴史的展開について理解し、民主政治に関する基礎的な知識を身に付けている。 | ワークシート<br>定期考査 |
| 8<br>・<br>9 | 第3章　現代社会と法 | 1　現代社会と法<br>・法の働き<br>・社会生活と法<br>・司法と人権 | <br><br>○<br><br> | <br><br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○ | <br>○<br>○<br> | a：社会生活における法の意義と特色などについて理解し、法的な見方の基礎を形成し、意欲的に追究しようとしている。社会問題と関連させて意欲的に考察しようとしている。<br>b：設定された主題について、法の分類、人の一生の法律、立憲主義の意味について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。<br>c：設定された主題について、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取った図表などにまとめたりしている。<br>d：設定された主題について、社会生活における法の役割や働きを理解し、その知識を習得している。 | ワークシート<br>定期考査 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 10<br>・<br>11 | 第4章　現代の経済と国民福祉 | 1　経済のしくみ<br>・経済社会の変容<br>・現代の企業<br>・市場経済のしくみ<br>・国民所得と経済成長<br>・金融のしくみと働き<br>・中央銀行の役割と金融の自由化<br>・政府の役割と財政<br><br>2　変化する日本経済<br>・戦後復興と高度経済成長<br>・産業構造の転換と国際経済環境の変化<br>・バブル後の日本経済 | <br>○<br><br>○<br><br>○<br><br>○<br><br><br>○<br><br><br>

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1<br>・<br>2 | 第3部ともに生きる社会をめざして | テーマ学習 | ○ | ○ | ○ | ○ | a: 現代社会の諸問題に関して、背景、対策等に関心を持ち、意欲的に追究しようとしている。望ましい社会のあり方や自己の生き方と関連させて意欲的に考察しようとしている。<br>b: 設定された主題について、これまでの学習で得た情報や知識の観点から多面的・多角的に考察している。<br>c: 設定された主題について、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。<br>d: 設定された主題について、内容や性格、背景などについて理解し、その知識を身に付けている。現代社会における諸課題をとらえ、その解決のために必要な視点や考え方について理解している。 | ワークシート<br>レポート<br>発表<br>定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。